

# ラグビー部1950年創部 花園7度出場 芦別高5人 道代表に

【芦別】空知管内で唯一ラグビー部がある芦別高から3年生5人が8月1〜3日に長野県で開催される「コベルコカップ2024 第20回全国高校合同チーム大会」(日本ラグビーフットボール協会主催)の道代表メンバーに選ばれた。同大会には2年前、同校から2人が出場したが、5人の選出は初めて。選手たちは「上位入賞を目指す」と練習に励んでいる。

## 入学までは未経験 他校との練習実る

5人は主将の小野晴也さん(18)と副将の片山琉雅さん(17)とバックス、吉田稔さん(17)とフォワード、高員悠聖さん(17)とバックス、佐藤大樹さん(17)とバックス。コベルコ杯は、部員不足で単独チームを組めない学校同士で合同チームをつくり、全国9ブロックの代表がリーグ戦で優勝を目指す。5人はU-18(3年生)部門に出場する。同校ラグビー部監督の松浦新教諭も道代表チームの監督に選ばれ、主将は小野さんが務める。同校ラグビー部は1950年創部。全国大会(花園)に7度出場した実績があり、今月、ラグビーのテストマッチに日本代表として出場した小山大輝さん(埼玉パナソニックワイルドナイツ)も同校出身。

現在、部員は10人にとどまり、1チーム(15人)を組めない。近年は、羽幌や富良野、旭川などの学校と合同で練習したり、チームを組んだりして、大会に参加している。



全国大会に出場する芦別高ラグビー部の6人。左から松浦監督、高員さん、吉田さん、小野さん、片山さん、佐藤さん。20日、なまこ山総合運動公園球技場

5月に帯広で開かれた全道大会には、18校から66人が出場。3チームに分かれ総当たり戦を行った。5人は旭川、富良野などの高校と合同チームを組み4試合に出た。3人が得点するなど活躍が評価され、全員が道代表に選出された。代表メンバーは12校の23人で、芦別高の5人は札幌・清田高と並んで最多。

5人はいずれも高校に入学してからラグビーを始めた。現在は週6日、校内の専用グラウンドなどで2、3時間、パスやタックル、キックなどの練習をこなしている。

小野主将は「コベルコ杯は冬の東日本大会のメンバー選考も兼ねているので、選ばれるようみんなで頑張りたい。全国から選手が集まってきているので、交流し、技術を学ぶ機会にしたい」と話している。

(矢野透)